



たまき 社協だより

2024.5 No.90

編集・発行 社会福祉法人 玉城町社会福祉協議会
〒519-0433 玉城町勝田4876番地1
TEL0596-58-6915 / FAX0596-58-6916
ホームページ <http://tamasya.or.jp/>
E-mail tamasya@amigo2.ne.jp

玉城町社協理念 ～笑顔広がる 人づくり 地域づくり つながりづくりの実現に向けて～

第22回 玉城町社会福祉大会



感謝 表彰



記念講演

第22回 玉城町社会福祉大会

社会福祉の向上に貢献された方々の表彰、福祉の作文・標語の表彰発表や、福祉協力校の活動発表など、広く町民の方々に福祉の啓発を行うことを目的とする社会福祉大会を玉城町保健福祉会館で令和6年2月11日、開催しました。

第2部では、一般社団法人 コレカラ・サポート千葉晃一氏をお招きし、「コロナ明けのコミュニティ活動のヒント」をテーマにご講演いただきました。

また、福祉の標語は「笑顔（えがお）」をテーマに募集したところ、応募総数800点を超えるなか、厳正に審査を行いました。入選した標語は6ページに掲載しています。

なお、大会の様子はYouTubeで配信しますので、是非ご覧ください。玉城町社協もYouTubeチャンネル登録をお願いいたします。

玉城町社協



- 〈チャンネル登録方法〉
- ① QRコードを読み込む
 - ② 「チャンネル登録」をクリック



クリック

令和6年度 社会福祉法人 玉城町社会福祉協議会 事業計画

理念 「笑顔広がる 人づくり 地域づくり つながりづくり」の実現に向けて

事業方針

本会では、「笑顔広がる 人づくり 地域づくり つながりづくり」の実現に向けて」を基本理念に、町民をはじめとした地域の多様な主体と連携し、様々な事業に取り組んでいます。

新型コロナウイルス感染症が、昨年5月感染症法上の「5類感染症」に位置付けられ、概ねこれまでの日常生活が戻り、まちや社会の雰囲気は明るくなってきました。

このような中で、多くの地域住民が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域とともに創っていく「地域共生社会」の実現に向けた取り組みが進められています。

町では、この観点から一段と包括的支援体制づくりが急務となり、本年度新たに、当会から地域共生室へ子ども家庭支援事業への職員派遣、また当会内部においても生活困窮者支援のため職員の新規採用を行います。そのうえで、高齢者、障がい者、子どもや若者などの垣根を越えた人

と人とのつながり、地域住民がお互いに支え合うところこそがセーフティネットであり、その機能の充実を目指して今年度はサロン活動の再興にも努めてまいります。

介護・障がい者支援事業においては、引き続き新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に努め、ニーズにあった支援サービスを行ってまいります。

本会は、地域福祉を推進する中核的な組織として、地域住民の主体的な関りと、行政ならびに関係各団体のみなさまの協力のもと地域福祉活動を推進してまいります。

重点項目

- 1、法人運営
- 2、地域福祉事業の推進
- 3、相談・援助事業の推進
- 4、受託事業の運営
- 5、募金活動の推進
- 6、在宅福祉事業の運営
- 7、地域住民からのニーズ事業の実施

事業実施項目

1. 法人運営

- ①法人運営の経営体制の強化を図ります。
- ②各種福祉団体事業の運営を行います。
- ③民生委員児童委員協議会の運営
- ④老人クラブ連合会、町身体障害者福祉会、手をつなぐ親の会、町母子寡婦福祉会、町遺族会の5団体
- ④高齢者等交通安全対策事業（免許返納）
- ⑤生活支援体制整備事業（生活支援コーディネーター事業・独居高齢者支援事業）
- ⑥生活困窮者自立相談支援事業
- ⑦日本赤十字社募金の積極的協力、地域福祉活動の財源確保に努めます。
- ⑧日赤募金（5月）
- ⑨共同募金活動を積極的に、地域福祉活動の財源確保に努めます。
- ⑩共同募金委員会の運営
- ⑪共同募金（10月）
- ⑫歳末助け合い募金（12月）
- ⑬三重の赤い羽根共同募金百貨店プロジェクト
- ⑭UMOUプロジェクト
- ⑮災害義援金への協力・活動を行います。

- ①法人運営の経営体制の強化を図ります。
- ②各種福祉団体事業の運営を行います。
- ③民生委員児童委員協議会の運営
- ④老人クラブ連合会、町身体障害者福祉会、手をつなぐ親の会、町母子寡婦福祉会、町遺族会の5団体
- ④高齢者等交通安全対策事業（免許返納）
- ⑤生活支援体制整備事業（生活支援コーディネーター事業・独居高齢者支援事業）
- ⑥生活困窮者自立相談支援事業
- ⑦日本赤十字社募金の積極的協力、地域福祉活動の財源確保に努めます。
- ⑧日赤募金（5月）
- ⑨共同募金活動を積極的に、地域福祉活動の財源確保に努めます。
- ⑩共同募金委員会の運営
- ⑪共同募金（10月）
- ⑫歳末助け合い募金（12月）
- ⑬三重の赤い羽根共同募金百貨店プロジェクト
- ⑭UMOUプロジェクト
- ⑮災害義援金への協力・活動を行います。

- ①法人運営の経営体制の強化を図ります。
- ②各種福祉団体事業の運営を行います。
- ③民生委員児童委員協議会の運営
- ④老人クラブ連合会、町身体障害者福祉会、手をつなぐ親の会、町母子寡婦福祉会、町遺族会の5団体
- ④高齢者等交通安全対策事業（免許返納）
- ⑤生活支援体制整備事業（生活支援コーディネーター事業・独居高齢者支援事業）
- ⑥生活困窮者自立相談支援事業
- ⑦日本赤十字社募金の積極的協力、地域福祉活動の財源確保に努めます。
- ⑧日赤募金（5月）
- ⑨共同募金活動を積極的に、地域福祉活動の財源確保に努めます。
- ⑩共同募金委員会の運営
- ⑪共同募金（10月）
- ⑫歳末助け合い募金（12月）
- ⑬三重の赤い羽根共同募金百貨店プロジェクト
- ⑭UMOUプロジェクト
- ⑮災害義援金への協力・活動を行います。

- ①法人運営の経営体制の強化を図ります。
- ②各種福祉団体事業の運営を行います。
- ③民生委員児童委員協議会の運営
- ④老人クラブ連合会、町身体障害者福祉会、手をつなぐ親の会、町母子寡婦福祉会、町遺族会の5団体
- ④高齢者等交通安全対策事業（免許返納）
- ⑤生活支援体制整備事業（生活支援コーディネーター事業・独居高齢者支援事業）
- ⑥生活困窮者自立相談支援事業
- ⑦日本赤十字社募金の積極的協力、地域福祉活動の財源確保に努めます。
- ⑧日赤募金（5月）
- ⑨共同募金活動を積極的に、地域福祉活動の財源確保に努めます。
- ⑩共同募金委員会の運営
- ⑪共同募金（10月）
- ⑫歳末助け合い募金（12月）
- ⑬三重の赤い羽根共同募金百貨店プロジェクト
- ⑭UMOUプロジェクト
- ⑮災害義援金への協力・活動を行います。

- ②会員制度の推進並びに会費の増強を図ります。
- ③社会福祉協議会の役割や活動を周知し、福祉活動への町民参加を促進する広報活動の強化を図ります。
- ④役員・職員の資質向上のため研修に取り組みます。
- ⑤各種関係機関・団体との連携強化を図ります。

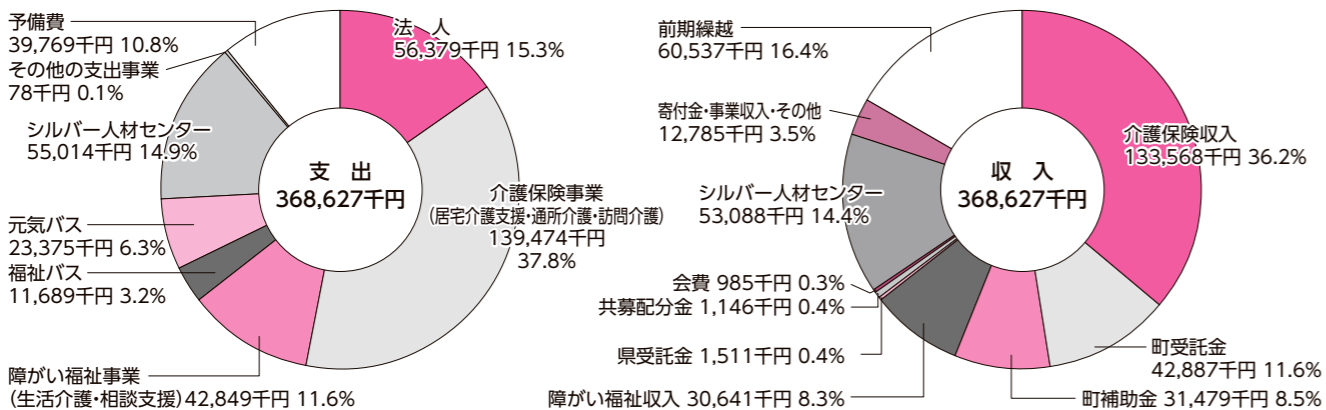
2. 地域福祉事業の推進

- ①老人福祉活動事業
 - ・身近な地域で福祉サービスを享受できる地域づくりを進めます。
 - ・サロン事業（高齢者サロン）
 - ・安否確認（ほのぼの便、歳末援助事業（まごころ訪問））
 - ・お風呂サロンの開催
 - ・給食サービス（第1、3日曜、配食サービス（第2、4、5日曜）の実施
 - ・安心配達事業の実施
 - ・楽笑会の開催
 - ・ちよこつと有償ボランティアの充実
- ②福祉育成・援助活動事業
 - ・積極的に社会参加できる環境づく

6. 在宅福祉事業の運営

- ①介護保険サービス提供体制の充実強化を図るとともに、職員の資質向上に努め、良質で安定した介護保険サービスの提供を行います。
- ②介護給付（居宅・通所・訪問介護）
- ③障害者総合支援法に基づくサービス提供体制の充実強化を図るとともに、職員の資質向上に努め、良質で安定した障害者サービスの提供を行います。
- ④生活介護事業（夢工房たまき）
- ⑤相談支援事業（みらい）
- ⑥居宅介護事業（ホームヘルプサービス）
- ⑦移動支援事業（ホームヘルプサービス）
- ⑧地域活動支援単独事業
- ⑨安全安心な移送サービスを提供します。
- ⑩福祉有償運送事業
- ⑪地域住民のさまざまなニーズに対し、開拓性、創造性、即応性をもった事業を行います。
- ⑫シルバー人材センター事業の運営

令和6年度 玉城町社会福祉協議会収支予算



りに努め地域福祉事業を強化します。

- ・元気ですたまき委員会の運営（第3期地域ふくし力向上計画の周知・啓発、民生委員・福祉協力員との意見交換、あいさつ運動（明るく声かけ玉城の日）、あいさつ人及びあいさつ場所の拡充、地域福祉座談会の開催、元気ですたまき体操の推進（オリジナル健康体操）
- ・車いす及び物品貸し出し事業
- ・集いの場創生事業（サロン事業）の実施

- ③ボランティア活動育成事業
 - ・ボランティア活動及び福祉教育を推進します。
 - ボランティアを養成し、登録者の拡充と活動を支援します。
 - ・ボランティアセンター活動の充実
 - ・ボランティア講座を開催し、意識の啓発、情報の提供
 - ・防災ボランティア、災害ボランティアの養成と災害ネットワーク支援事業の展開
 - ・わが町フリーニアップの活動

- 町内の全学校を福祉協力校に指定し、児童生徒の福祉意識の高揚と活動への積極的な参加促進を図ります。

令和6年度 玉城町ボランティアセンター登録団体

玉城町虹の会

平成4年『虹の会』発足以来
 ・給食サービス (第1, 第3日曜日)
 ・各クリーンアップ作戦などの参加
 ・介護予防事業 (健康体操) のサポート
 ・夢工房のお手伝い など
 ボランティア精神に基づいた活動を30年行っています。
 会員募集中です。ご協力をお願いいたします。



マジックふらわぁ

簡単で楽しいマジックです。福祉施設、老人会、児童館、お祭り等で演技しています。
 いつでも、どこへでも「マジックの出前」をしま〜す。
 気軽にご連絡ください。
 特に準備していただくものはありません。



はな♪はな♪おはなし会

玉城町の子どもたちの豊かな心の成長を願って、乳幼児から小学生までを対象に、絵本と紙芝居の読み語りをしています。

読み手仲間も随時募集中です。



玉城町防災ボランティア

小学4年生から中学生まで、一般のグループや地域の方々と一緒にポリ袋炊飯や簡易トイレの組み立て、防災倉庫の見学、新聞紙スリッパづくりや避難所運営ゲーム、タウンウォッチング、防災キャンプに至るまであらゆる防災訓練に取り組んでいます。会員大募集中です。



絵手紙サークル ゆずりは会

現在 11 名の会員で季節の花、野菜、歳時記等をテーマに描いた絵手紙を、毎月約 100 枚作成し、各地区の民生委員の方を介して、独居老人の希望される方にお届けしています。これからも、「喜び」や「元気」が伝わる絵手紙作りに努めてまいります。

なお、会員募集中ですので興味のある方はご連絡ください。



玉城町おもちゃ病院

壊れたおもちゃを修理して、子ども達に喜んでもらうと同時に、壊れても直せば使えることを見せて、物を大切に作る気持ちを伝えていきます。



玉城語り部会

玉城町の歴史・文化を学ぶ活動をしています。要望があれば、田丸城、熊野古道などの案内もやっています。

サポーターさくら

認知症サポーター養成講座の開催、高齢者見守り声かけ訓練、介護事業所のイベントのお手伝い、たまきのつどい場「協」や、介護予防事業「健(脚) 健(脳) 教室」への参加、協力を行っています。認知症の人や家族への個別支援 (チームオレンジとしての活動)

[活動日時・場所]
 毎週火・木曜日 9時～12時
 たまきのつどい場「協」
 毎週金曜日 10時～11時半
 介護予防事業
 『健(脚) 健(脳) 教室』
 保健福祉会館
 [会員数] 79名 (女8:男2)
 10歳代～80歳代

[入会条件]
 認知症サポーター養成講座を受講された方
 [連絡先]
 サポーターさくら事務局
 (合同会社たまきあい)
 TEL58-2251



青色回転灯ボランティアパトロール

青色回転灯ボランティアパトロールとは？

「安心して暮らせる町」を目指すために、ボランティアの方々によって構成されています。

活動内容は、月、金曜の午後、町の青色回転灯装着車両に乗車し、町内を犯罪抑止・防犯活動パトロールをしています。

玉城町食生活改善推進協議会

玉城町は、伊勢地区の7市町に含まれ、三重県全国組織で共通のエプロン、手帳を持ち活動しています。「私たちの健康は私たちの手で～のぼそう健康寿命つなごう郷土の食～」をスローガンに地産地消の料理や郷土食の料理教室を通して健康づくりの知識を情報発信し、玉城町独自で「わクラブ」体操も月3回実施して、フレイル予防しています。



玉城町には地域福祉を推進していくボランティア団体がたくさんあります。それぞれの団体は、それぞれの目的をもって活動していますが、地域ふくし力向上のために、強い絆でつながって活動しています。興味を持たれた方はぜひ活動にご参加ください。連絡先記載の団体は直接ご連絡いただくか、ボランティアセンターにご連絡いただければ、各団体へおたずね致します。

ボランティアセンター (TEL 58-6915)

健康しあわせ委員会

玉城町のみなさんが健康でいきいき生活していただけるよう、検診の受診啓発やウォーキングイベントの計画実施、スクエアステップ会の開催、各自治区での健康づくり活動の開催などを行っています。令和5年度からフレイルサポーターとしての活動も行っていきます。

一緒に健康づくり・フレイル予防活動に取り組みませんか？

委員は随時募集中です。

[会員数] 45名



「元気ですたまき委員会では、みんなが安心して元気に生活できる町づくりを目指しています。そこでみんなが笑顔になるような「福祉の標語」を、青少年を育てる会、健康しあわせ委員会と共同して、子どもから大人まで広く募集を行いました。応募総数856通の中からそれぞれ小学生の部、中学生の部、大人の部に分けて審査し、選ばれた作品は以下のとおりです。

※元気ですたまき委員会とは…

社会福祉協議会が設置する地域福祉を推進する委員会です。

※健康しあわせ委員会とは…

保健福祉課が設置する町民への健康づくりを啓発する委員会です。

※青少年を育てる会とは…

次代の郷土を担う青少年の健全育成を図ることを目的とする団体です。

大賞

〈敬称略〉

小学生の部

たくさんの まぶしい笑顔
玉城町

外城田小5年 勝田 真叶
玉城町にはいい人や
やさしい人がいて、
ぼくは大好き
だからです。

中学生の部

町民の方たちと
「笑顔」でつながっていく
あいさつリレー

玉城中3年 神野 みずき
毎朝、私は通る人に必ずあいさつをしています。あいさつをかえてもらったとき、とても気持ちがうれしくなります。あいさつは連鎖します。魔法にかけられたように沢山の人の気持ちがつながっていくこの玉城町はすごいと思います。

大人の部

笑顔であいさつ
誰でもできる 二刀流

西浦 美歩
子どもと遊んでいる時に、私が笑顔を見せると子どもも必ず笑ってくれます。笑顔は波及して、幸せな気持ちにさせてくれます。笑顔であいさつをして嫌な気持ちになる人はいないと思います。笑顔であいさつをする事で誰かが幸せな明るい気持ちになってくれたらすごいなと。そして、大谷選手しかできないような事ではなく、誰でもできる事なので、みんなの意識が向けば良いなと思って作りました。

元気ですたまき委員会賞

〈敬称略〉

小学生の部

あっぷっぷ みんながわらうと
わたしもうれしい

田丸小1年 塩谷 陽
かぞくみんながわらってくれるとわたしもうれしいきもちになるからです。

中学生の部

いつでも どこでも
だれとでも 笑顔でいよう

玉城中3年 西川 論
人と接するとき、人の前で発表するとき、いつでもどんなときでも笑顔でいれば、良好な関係を築いたり、成功を導いたりできるから。

大人の部

にっこりで みんなの心が
結ばれる

江藤 模祐
マスクの着用が緩和されたので、顔が見えるようになった事から笑顔が色々なところでみられたらいいなと思い作りました。

青少年を育てる会賞

〈敬称略〉

小学生の部

あなたの笑顔で みんなも笑顔

外城田小6年 後藤 優苺
あなたが笑顔でいると、
回りの人も笑顔になる

中学生の部

みんながね 笑顔でいると
うれしいね

玉城中1年 中村 心優
みんなが笑顔だと、
自分も笑顔になるから
うれしくなる思い

大人の部

あなたが笑えば みんなにつながる
笑顔の輪

杉木 愛梨
一人の笑顔はみんなを笑顔にするパワーがあります。

健康しあわせ委員会賞

〈敬称略〉

小学生の部

「おはよう」と笑顔であいさつ
一日のはじまり

有田小6年 中山 拓真
一日のはじまりである朝に
笑顔であいさつをすると、
おたがいい気分になります。

中学生の部

ありがとう そのひと言葉
笑顔になる

玉城中1年 松本 悠作
自分もありがとうといわれた時 笑顔になったから

大人の部

にっこりと 交わす笑顔が
創る未来

小林 正幸
見知らぬ人同士であっても、微笑み合いのあいさつは、地域社会の繋がりがや温もりを感じさせてくれました。その時の様子を思い出して書きました。

真冬の防災講座&避難所 宿泊体験 防災キャンプ開催

南海トラフ地震や津波、頻発する台風や局地的大雨等の自然災害から自分自身を守るために、体験型防災学習を通して、防災の知識を身に付けることを目的に1月13日の夕方、町保健福祉会館ふれあいホールで防災ボランティア主催の防災キャンプを開催しました。

防災フッキング等の日帰りコースが4名、その後、実際に宿泊する宿泊コースに13名、合計17名の方にご参加いただきました。

防災フッキングには鳥羽で活躍する「子育て応援!!0123サークル」の山本道子さん、岡村純子さんを講師としてお招きし、ポリ袋を使用し簡単にできるレシピを教えてくださいました。参加者からは「ビニール袋でもご飯が炊けるのは初めて知った」「思った以上においしかった」などの声が上がりました。

宿泊コースの方はフッキングの後、防災講座として、水消火器訓練とロープワーク、簡易トイレ設



水消火器訓練の様子

置体験を行いました。その後、寝る準備を行い、22時消灯。初めて会う人同士が同じ場所で寝るといふ非日常的な体験をするのができました。

翌日6時起床。ラジオ体操で身体を起こし、朝食には非常食のアルファ米を食べ、宿泊して感じたことをみんなで共有して終了しました。

健康しあわせ委員会を対象に 防災体験

住民への防災意識向上のため、健康しあわせ委員会を対象に防災ボランティアが2月19日、防災体験を行いました。

防災体験の内容は、ポリエチレン袋を使用したポリ袋炊飯、簡易トイレ設置体験、新聞紙スリッパづくりです。

参加者は「日常的にあるものを使って、自分の身を守れることがわかってよかった」という声がありました。

今後も防災意識向上のために活動に取り組んでいく予定です。



簡易トイレ設置体験

楽笑会 in 下外城田小学校 地域で楽しく笑顔の交流会

お一人暮らしの高齢者を対象に、世代間交流として開催しています。

2月6日、下外城田小学校3年生15名が高齢者を出迎えてくれました。子どもたちによる音読発表「モチモチの木」から始まり、リコーダーなどを使った音楽発表が行われました。

その後、人権擁護委員の方に協力いただいたポッチャは大いに盛り上がりました。

高齢者の方からは「久しぶりに子ども達と遊ぶことができ、楽しかった」という声もあり、終始楽しく笑顔が絶えない交流会となりました。



ポッチャを楽しむみなさん

たまき人あつまれ! 冬の音楽祭

音楽を通じ、玉城町の人たちがつながっていくことを目的に2月11日、たまき人あつまれ! 冬の音楽祭を開催いたしました。

玉城わかば学園 和太鼓クラブ、リハビリBAND、たまき人あつまれ! 冬の音楽祭がそれぞれのステージで音楽を披露し、会場は大いに盛り上がりました。



たまき人あつまれ!
たまき人バンド



リハビリ BAND

元気ですたまきまつり

～ あつまれ元気なたまき人^{びと}～

日時／令和6年6月2日（日） 10：00～14：00
（雨天決行）

場所／玉城町保健福祉会館

福祉のイベントとして地域の方々に楽しく、また身近に福祉・ボランティアの大切さを感じていただくことを目的に開催します。

- ・福祉施設・ボランティアの活動啓発
- ・地域でのさまざまな活動のPR
- ・スタンプラリー ほか



『福祉・保育のおしごと相談』

福祉・保育の仕事に興味のある方、就労をお考えの方、気軽にご相談ください。
（相談無料・予約優先）

会場：ハローワーク伊勢

日時：毎月第3水曜日 9：30～12：00

【予約・お問合せ】

三重県社会福祉協議会 三重県福祉人材センター
TEL：059-224-1082



ご寄付いただいた方のご紹介

伊勢農業協同組合様より
1月25日、食料品をご寄付
いただきました。

今後、生活困窮者支援や
地域福祉活動に役立ててい
きたいと思います。

ご寄付いただきありがとうございます。



令和6年能登半島地震義援金募金を
下記の通り日本赤十字社を通じ募金
いたしましたので、ご報告いたしま
す。皆様のご協力心より感謝申し上
げます。

1月分	158,527円
2月分	239,999円
3月分	26,449円

ご寄付ありがとうございました。(1月～3月)

阪井昌子様	10,000円
匿名様	5,000円
元気バス募金箱	106,563円

玉城町社会福祉協議会の 情報を発信中!!

ホームページ

YouTubeチャンネル

フェイスブック



身近な社協の相談窓口ご案内

なんでも相談（予約不要）

【日時】毎月10日、30日 13：00～15：00

【場所】玉城町保健福祉会館にて

【相談員】民生児童委員、人権擁護委員、行政相談員